

・遊園地、オバケ屋敷の前を歩くもつち。

もつち：一人でテーマパークも楽しいな。オバケ屋敷もはいつちやうよ

・係員のインコさん登場

インコさん：いらつしやいませ。AIオバケ屋敷へようこそ

もつち：AIオバケ屋敷？

インコさん：はい。AIの学習効果により、個人に最適化されたオバケによりゲストに絶対こわいと言わせます

もつち：マジすか。

インコさん：最初にスマホでスキャンします(もつちを撮る)。これで準備ができました。めくるめく怖さを味わってください！

・ミイラ男が登場(ダイラ)

もつち：ミイラ男は古すぎるでしょ。全然こわくない

ダイラ：バイトの人いるんですけど、包帯使い回してます

もつち：こわいな！感染症とか！…あ、言っちゃった

インコさん：注射器も使い回してます

もつち：ダメなやつよ

インコさん：続いてはこちら

・口裂け女(ちひろ)登場

もつち：口裂け女かー

ちひろ：私：(マスクを外して)2日前から微熱が続いています

もつち：こえー！！

インコさん：カラオケスナックのバイト掛け持ちしてます

もつち：絶対休んでよこのご時世

インコさん：続いてはこちら

・原、登場

原：あー…ねみい、ダルい、仕事行きたくない……(電話がかかってくる。声ガラリと変わり)はいお疲れ様ですー！今大丈夫ですー！

もつち：声色！声色変わってる！

インコさん：人つてそういうところありますからね

もつち：そんなもんですかね

インコさん：続いてはこちら

・美穂、登場。きな子の首を持って歩いている(そういう仕掛け)

もつち：こえー！普通にこえー！普通じゃねーか！普通にいいのか

美穂：ウケケケケ

きな子：ウケケケケ

もつち：こえーから！

インコさん：雇った覚えはないです

もつち：一番怖いよ

インコさん：次は意味がわかると怖い話

もつち：意味がわかると怖い話？

・石川、まつり登場。

まつり：知ってる？殺人鬼から逃げると豪華賞品がもらえる秘密のゲームがあるって

石川：そんなのあるわけないじゃん

まつり：わたし参加したことあるよ

石川：マジか…で、どうだったの

まつり：このコーヒー牛乳もらった

もつち：小岩井ー！それ小岩井ー！

リユーザ・まつり：おーコワ

もつち：合わせるな合わせるな

・インコさん、座って「まんじゅう怖い」を話す。オチでセリフがぬける

インコさん：勉強し直して参ります

もつち：そこまで言えたら全部言えないかな！

インコさん：いかがでしたでしょうか

もつち：まあ、結構こわいのもありましたね

インコさん：実は一番怖いのは、AIがあなたの画像を学習し……

もつち：え？

インコさん：メモリアルフォトにしてお渡ししています

もつち：怖くねー！

ー暗転

男女交えてい人を予定

会社、部下Aが取引先Bに怒られている。

B::困るよほんと

A::申し訳ありません

B::この発注間違えてこのまま受注してたらどうなるのよ

A::大変申し訳ありません…

B::いや、申し訳ないだけじゃなくてさ、そっちからの補償？っていうか詫びをね…

A::ですが…

・上司C、登場

C::お世話になってますすみません！

B::あ、Cさん？聞いてると思っけど発注でさ……

C::すみませんこいつが！お前Bさんの前でほんと、Bさんが優しいからって調子にのって、こんな大きなミスでもBさんだからこまでにとどめてくれたんだぞ！！お前社会人としての感謝が足りないんだよ！

A::あ、いや…

C::お前いつもそうだからな！ほんと反省しろよ！名刺に反省って刷っとけ！活版印刷で！

B::いや、まあこちとしては注意してくれたらそれでいいかな……って

C::ほんとありがたいどうぞごさいます！こいつには言っておかせますので！！(Aに)頭下げろ頭ー！

・B、去る

C::…ごめんなー！！

A::え

C::いやわかつてるわかつてる。お前に原因ないんだろ。でもそういうときに怒ってる人の勢いをうわまって身内が怒ると相手があまり怒れなくなる。そして結果的に話が短くなるんだよ

A::そうなんですか

C::これ、仕事のテクニクだから

A::ありがたいどうぞごさいます！

・B、戻ってくる

B::そういえば書類の宛先でさー

C::こらAクラーー！！お前マジでマジでクラーアア！

B::いや、今度でいいわ

・B、去る

C::ごめんなー！テクニクテクニク

・OLのD、登場

D::おつかれさまですー

C::あ、Dちゃんおつかれ

A::おつかれー

D::引き継ぎの書類出しとききましたよ

C::ありがたい。

D::あ、そうだCさん、オフィスグリコのポッキー、ラストの一個取っちゃましたよね。食べたかったのになー

C::あ、ごめんごめん。

D::ひどーい

A::何やってんだよ！！お前バカか！Dちゃんのポッキーだぞ！自販機で名前書いてないとか言い訳すんなよコラ！ポッキーカリカリしてハムスターみてーな顔で喰ってたんだろ？うなー！！。それともモルモットかどつちでもいいか！コラてめーきいてんのか！

C::え？

A::ごめんねDちゃん

D::あ、いや…

・Cがキレ続ける中、D、怖がりながら去る

A：(笑顔で)先輩、うまくやっときました。

C：ちがくね？

A：え？

C：彼女元々そんなに怒ってなかったしお前言い過ぎだし、おれDちゃんちよつと好きだしそもそも俺先輩だし

A：でも先輩

C：いや、でもじゃなくてさ

A：あのままだったらもつと怒ってるかもしれないじゃないですか

C：そんなことあるわけねーだろ！お前ちよつと考えてもの言えよー

A：え？怒ってます？

C：怒ってるよ

A：でも今他にだれもいないんですか？人目こないままやっちゃマズいですよ

C：お前システム自分に組み込むの早すぎない？へんなこと教えちゃったのかな俺お前に。

A：先輩が第三者が怒った方が怒れなくなるって言ったから

C：言ったけどさ

・D、登場

D：そういうことだったんですね

C：Dちゃん

A：クラアお前クラアア！

D：もう大丈夫です聞いてたんで

C：この流れでよくやろうと思ったな。さっきはごめん

D：いえ、実はお願いしたいことがあって。私Eさんに任された仕事ミスちゃって、Eさんがきたらそれやってほしくて

A：先輩やってやりましようよ

C：でも俺Dちゃんあんまり怒りたくないなあ

A：先輩きもちわりーこと言わないでください

C：お前のびのびしすぎだろ

D：ほんと気にしないでください！Eさんのほうが怖いんで、わたしCさんが優しいの知ってるから…

C：まあそこまで言うなら…

A：ああ、Eさんきましたよ

・E登場

E：あ、Dくんここにいたのかね。キミの仕事のミスでわたしがキミを探さなきゃ行けないのがそもそも考えられないし考えることをやめたら人は生きていけないし、わたしは生きてはいけないのかね

D：申し訳ありません…

A：先輩

C：クラアお前Eさんにミスって申し訳ないの一言だけかい！すみませんEさん！こいつ日本語の引き出しシルバニアファミリーレベルなんですわ！

E：…キミには聞いてないよ。キミは彼女の感情を代弁出来る立場なのかね(Cに説教)

C：すみません…

A：クラアこのガキほんと失礼コキヤがってクラア！すみませんEさんこいつ飛び出し注意の看板キヤくらいなんでも飛び込んでくるんですわ

E：キミ新入社員だろう。その例えで飛び出し坊やのキヤクターを思い浮かべる人間が何人いると思ってるのかね。それもこれもCくんキミの——(Cに説教)

D：(C)をスリッパで叩く(C)のブター！すみません本当こいつは人間以下のブタなんです

E：キミはブタなのか！(Cに説教)

C：はい私はブタです！(テンパって自分自身を怒る)

E：コレなんの時間だね。もういい、私は行くよ

・E、去る

D：Cちゃん、ありがとう

A：先輩やりましたね

C: ああ、これでよかったのかな……

・B: 戻ってへる

C: あ、じゃAケラマ

B: ぶや、ちよと調へたら「シメの原因」Cさんでせ

C: ええ。

B: 大元の状態をシメつてももう発注かかっているわけです……

C: (A、Dに怒ってくれのあおり)

B: (力なく笑い)もうシヤレにならないけど。怒る気力もないよ……

・A、D、去る

C: 誰か助けっ〜

—— 暗転

・ファミレス。マルチ勧誘のちひろと、知らずに誘われている原が入ってくる

ちひろ…奥いいよー奥座って

原…あ、ありがとう

ちひろ…いやいや、お礼こちだから。暑い中、ねえ来てもらって、ねえ

原…いや、久しぶりに連絡きたからこちも懐かしくて

ちひろ…なつかしい本当になつかしい

原…ちひろちゃん変わってないねー

ちひろ…言われるー。理由知りたい？

原…え？なに？

ちひろ…すぐ教えますけどー。教えにきたんですけどー

原…？

・店員美穂、お冷やを持って登場

美穂…いらっしやいませ

ちひろ…とりあえずアイスコーヒーフたつ

美穂…かしこまりました

・美穂、去る。ちひろ、原お冷やを飲み

原…あー、おいしー

ちひろ……ほんとにー？

原…え？

ちひろ…(笑って)ほんとかなー

原…何が？

ちひろ…いや、この水本当においしいかなって

原…うん、あんまりあらためて考えてなかったけど、暑いからかな

ちひろ…(笑って)暑いからギリギリで飲める。わかるー

原…いや、そこまでは——

ちひろ…でも水って毎日飲むものじゃない？(同意を求める)

原…う、うん

ちひろ…飲まないって日はないわけじゃない？(同意を求める)

原…う、うん

ちひろ…ということは、生まれてから死ぬまで水は？

原…飲む

ちひろ…そうだよ。水は一生のお付き合い。うん。で、さっきわたしのこと変わってないって言ってたじゃない。

原…言った

ちひろ…なんでだと思っ？

原…なんで…

ちひろ…なんででしょ——か

原…それは…(水に手をのぼす)

ちひろ…それあんまりさわらないほうがいいよ！

原…え？水？

ちひろ…え？水？水って言った？

原…う、うん

ちひろ…そう、水なの。毎日飲む水を変えました。水を変えるだけで変わらない見た目ときれいな内面を得ることができました水の「みず」は瑞々しいの「みず」ピュア。ペンタトニックウォーター

原……え？

ちひろ…ピュア。ペンタトニックウォーター。(バッグからペットボトルを出し)ちひろどもってきているから、ためしに瑞々しくなっ

てみる？

原…あ、いや…

ちひろ…あー、飲みづらいと思ってる？ハワイの火山灰で濾過してるから、不純物だけ落ちてくるの

原…不純物だけ落ちてきたらまずいんじゃない？

ちひろ…言わないよ？不純物が灰に閉じ込められてミネラルだけ落ちてくるの。ウケる——

・原に水を飲ませるちひろ

ちひろ……どう？

原…なんていうか…常温？

ちひろ…:(無言の圧)

原…:おいしいとは…思っ

ちひろ…:なんか変わったね。肌つやよくなったよ

原…:そんなすぐに?

ちひろ…:そんなおかしいことじゃないよ。水を美味しいと感じた気持ちが顔にあらわれたんだと思うから。でも私だけじゃはつきりとした判断もできないから、先輩に聞いた方がいいかも

原…:いや、ちよつと、わたしそういうのは——

ちひろ…:え?私何か言ったかな。売るとか販売とか言ってるよ?

原…:言ってるよ

ちひろ…:そうまだ言ってるよ。大丈夫、大丈夫だから。不安に思った気持ちを水に流せるアロハの精神ピニアペンタトニックウォーター。ちよつとだけ先輩に電話してくるね

・ちひろ、ハケる

原…:どうしよう…:

・美穂、来る

美穂…:あの、ちよつと小耳に挟んで。困ってます?

原…:あ、いや…:

美穂…:若い子が困ってるのほっとけないから

原…:はい、久しぶりに連絡がきた同級生がその…:なんか商売っていうか

美穂…:あー、そういうのね。10年ぶりに急に会いましょうみたいな

原…:そうなんです。で、水を

美穂…:水がどうかしたの?

原…:なんかハワイの火山灰とかいって、ここのお店の水と違うって

美穂…:うちの水が悪いって言ってるの

原…:そこまでは——

美穂…:ハマテラス様による気が練られた水を?

原…:…え?

美穂…:穢されたってこと?ハマテラス様が。これちよつと許せないわね。

原…:…:

美穂…:いえ私もね、普段は穏やかな気が流れるように生きてますよ。それなのにね——あ、気づいているのは「気」の「気」です。気とか気の気。おわかり?わかりうる?

原…:あ、いや

美穂…:わかりうらない?

原…:いえ、わかります

美穂…:よかった。で、まあ穏やかな気が巡ってくるように生きてるわけですよ。それなのに真珠湾の水なんてね

原…:いやハワイ…:

美穂…:そんなもん日本が勝つたら真珠湾ですよ!

原…:ごめんなさい

美穂…:いえ、わたしこそ気が乱れてしまっ(ちひろのお冷を飲む)。

原…:え!?

美穂…:あく巡る(落ち着きを取り戻し)ちよつともう一回飲んでみてくださいハマテラス様の水

原…:…:(水を飲む)

美穂…:テラステラステラハイハイ!(バーニラバナラの感じで)

原…:のみにくい!

美穂…:はい、ハマテラス!

原…:吹き出しそうになるがなんとか飲む)

美穂…:どうですか?

原…:なんていうか…:冷たいです

美穂…:冷気ね。冷気のレイは霊気のレイ。それはレイキのレイでもある

原…:はあ

美穂…:(原を見て)…:なんだか、満ちてきたんじゃない?

原…:何がですか?

美穂…:これ水が合うんだわ。悪いことは言わない(ペットボトルを指して)それ捨てちゃいなさい。でこれからこれ飲みなさい。まだ買っていないでしょ真珠湾の水

原…:買う気はないんですけど

美穂：そつちはね

原：いやこつちも。ちよつとそついうのは――

美穂：そついうのつてなに

・ちひろ戻ってくる

原：その…マルチ

ちひろ・美穂：マルチじゃないよ！！

原：ええ！？

美穂：え？

ちひろ：え？ちよつと先輩今から来るから

原：あの、わたし帰るね

ちひろ・美穂：まだ話終わつてないじゃない

原：話す気ないから

ちひろ・美穂：あやしいと思つてるでしょ。全然あやしくないから。最初はみんなそうなの

原：なんでシンクロできてるの？

ちひろ：美穂にちよつと、アイスコーヒー早くお願いします

美穂：…：帰んなさい

ちひろ：え？あのー、なんか口挟まないでもらえます？

美穂：人を孤立させる。そして仲間を連れてくる。あんたらのやり口はわかつてるんだよ！

原：ですよー

美穂：あとで御柱（おんぼしら）に会わせるから正座して待つて

原：会いたくないです

美穂：さあ、鬼畜米英に出す飲み物はないんだよ。金置いて帰んな

ちひろ：まだ何も飲んでないから。お冷やさか――（空になった水に気づいて原に）え？何飲んでるの？

原：いや私じゃないから

ちひろ：吐き出したほうがいいよ！ちよつとみぞおち出して棒で押すから

原：いや出さないけど

美穂：今吐いたら魂抜けるよ！

ちひろ：あー、肌ゾンビみたいになってきてる

原：そんなことないから

ちひろ・美穂：そんなことある！自分では自分のことはわからない

ちひろ：だから

美穂：水を

ちひろ・美穂：飲むしかない！

原：仲いいのかな？

美穂：おい鬼畜米英、アンタにはね、水一滴もくれてやる気はないんだよ

ちひろ：いいわよ、そんな水飲まなくても私にはピニア・ペントトニックウォーターがあるから！準ブロンズ会員限定モデルの

ね！

原：活動大変なの？

・ちひろ、ペットボトルの水を出そうとする

美穂：持ち込むなよ、私の店に水持ち込むなよ、キャップあけるなよ

ちひろ：あけたらどうすんだ。乾いてきて開けたらどうすんだ

美穂：飲むなよ、水飲むなよ口つけるなよ

・対峙する二人。水飲む飲まないの押問答

原：なにこの緊張感

ちひろ・美穂：水、水

・二人がゾンビのように原に迫る

原：いい加減にしてください！（財布を出して）わたしはマルチはやりません！

ちひろ：でも――

原：お金には困つてないので、お金出すから帰るね。（財布から紙幣を出して）お会計、1万ギルガメッシュあれば足りりますよ

ね

美穂：…え？

ちひろ：なにそれ……

原：ギルガメッシュですよ。仮想現実通貨の

美穂：いやちよつと……わかる？

ちひろ：わからない

原：日本円で5千円で100ギルガメッシュを交換して、30ギルガメッシュ使うと1万円口座に振り込まれるんです
美穂：え、それ得じゃない

原：やってみます？ORコード読み込んで（紙幣を見せる。読み込む二人）

ちひろ：これすべての個人情報をつてなるのは

原：ああもう全部「はい」でいいです

・以降、ギルガメッシュを買わされる二人の姿——徐々に暗転

・波のSE——明転。浜辺。アロハ姿のもつちとダイラが登場。浮かれている。

もつち：やべー、ハワイやべー。町内会のふくびきつてほんとに当たるんだな

ダイラ：飛行機長かったけどね。暑いけど、日陰に入ると涼しい。日本の夏と違うね。もつち：ほんと。日本と比べると天国よ。俺の部屋エアコン壊れてるから

ダイラ：マジかよ。まあ俺の家も妹反抗期で空気わりーから、ハワイ天国だわ
・一人がはしゃぐ中、きな子、登場

きな子：楽しんでるねー
ダイラ：はい最高っす！

・きな子、去る

もつち：アロハ

ダイラ：……あれ？

もつち：海外来ると人との距離詰まるよな

ダイラ：いや、ちよつと待って、今の人中学の時の担任だ……

もつち：ハワイ来てるってか

ダイラ：いや、3年前に亡くなったんだ……

もつち：え？

ダイラ：このビーチ人いない？

もつち：……ほんとに天国きちゃったって

二人：死んでるー？

もつち：またまたー

ダイラ：いや、だつてここまでの記憶ある？

もつち：俺飛行機でもほとんど寝てたから

ダイラ：俺も。空港からビーチまでは？

もつち：酒のんでベロベロになつてた。お前も酒のんでなかった？

ダイラ：うん。ここまで来た記憶ない……

もつち：飛行機墜落……いや思い出そう。飛行機乗ってデパートの屋上で飛行機の乗り物乗って、小6のときに飛行機のジ

グズーパズル作つて、高校のときに非行に走つて

ダイラ：それ走馬灯じゃない？

もつち：ええ！？じゃあやっぱり俺たち

二人：死んでるー？

ダイラ：いやでもマジで不安になつてきた。スマホでニュース見よう。飛行機墜落とかあるかも。Wi-Fiルーター繋いで

もつち：え？お前成田空港で借りてくるって言つてなかったっけ？

ダイラ：いやお前だよ

もつち：どうすんだよ海外でWi-Fiなかったら死活問題だぞ

ダイラ：死活問題って生きるか死ぬかってことだろ

もつち：どつちかという俺たち

二人：死んでるー？

ダイラ：いやいや思い出せつて、飛行機乗って、機内食食べて……そのあとで……

もつち：ほら、あれ……あのとき……

・思い出す仕草を二人でやっている内に「ゴースト NYの幻」のワシントンみたいになる。BGMも入る

もつち：これ映画の「ゴースト」！

ダイラ：やっぱり俺たち

二人：死んでるー？

もつち：いや「ゴースト」は片方しか死んでないから！

ダイラ：そっか、じゃあどつちかは

二人：生きてるー？

もつち：いやだからゴーストもともと関係ないから

ダイラ：じゃあやっぱり

二人：死んでるー？

もつち：いやいや、だれか人こないか人来たらわかるから

・アメリカ人の若者(ちひろ)登場

ダイラ：すいませんー！

もつち：ちよつとー！

ちひろ…(無視)

ダイラ…やっぱり

二人…死んでるー？

ちひろ…(イヤホンを外す)

二人…音楽ー！(ひっくりかえる)

・ちひろ、去る

ダイラ…誰かこねーのかよ

もつち…:(脱ごうとする)

ダイラ…どうしたんだよ

もつち…俺たちもう死んでるかもな。だからやりたいことやるんだよ

ダイラ…何するんだよ

もつち…ハワイのビーチで全裸になってやるぜ！

ダイラ…お前のしたかったことってそれかよ！

もつち…お前ビーチで全裸になったことあるのか！死ぬまでにやっつてないことやりたいたろうが！

ダイラ…:…説得された！やるか！

もつち…アメリカー！見てるカー！

ダイラ…ハンバーガーばかり食ってんじゃねー！

・脱ぎかけた中でちひろが帰ってくる

ちひろ…オーマイガー！オーマイガー！ファッキングレージーオーマイガー

もつち…やべー！

ダイラ…でも、見えてるってことは

二人…生きてるー？

・銃を持った男が出てくる。

もつち…こちー？

ダイラ…てことはやっぱり

二人…死んでるー？

・男が発砲。巻き込まれるダイラ。パトカーの音。逃げるちひろと男

もつち…おい、大丈夫か…:

ダイラ…俺たち、死んでなかった…:でも死んでる

もつち…オオダイラー！

・銃に撃たれた別の男が出てくる

もつち…そちー！

ダイラ…撃たれてなかったわ

もつち…結局わかんねーな

・きな子、登場

きな子…楽しんでる？

ダイラ…あ！死んだ先生

きな子…え？なんですか？

ダイラ…いや、中学の頃の担任の先生かと思って…:

きな子…双子の妹のことかな。日本の学校で教師になって

もつち…じゃあ俺たち

二人…生きてたー！

もつち…いやーここに通りかかってくれてよかったー

ダイラ…先生がいなかったら——いや、先生じゃないか

きな子…まあ先生とも呼ばれてるけど。わたし霊媒師やっつてるんで

二人…死んでるー！

——暗転

区民ホール。司会者(インコさん)がステージ奥で焦っている様子。

インコさん いや、でも大丈夫か。さすがに……

・担当者のまつり、登場

まつり:課長

インコさん:来たパフォーマー？お通しして

まつり:いえ、それが……

インコさん:親子チャリティーでも時間厳守だよ。その後のオークションもあるし、パフォーマンステ場の空気がならないと

・きな子が顔を出す

きな子 ステージは、こちらですか？

インコさん 今日のパフォーマー、腹話術の方？

きな子 はい

インコさん 間に合ってよかった。時間ギリギリでしたけど。どうぞこちらに

・きな子、明らかに人間に見える腹話術人形(美穂)と一緒に登場

インコさん えっ？

きな子 今日はよろしくおねがいます

美穂 ヨロシクネー！

インコさん ちょっと、「これ…

きな子 チャーリー君、今日は上流階級の親子たちにトークを繰り広げるよ

美穂 ヨロダネー！

インコさん あの、ちょっと

きな子 はい、ではいつものいくよー。今日も元気だ

美穂 「はだしのゲン」だー！

インコさん …(呆然とした視線)

きな子 ハイ、人形では、ごさいません

インコさん ですよね！なんですかこれは？

きな子 私の子供です

インコさん 子供おっ？

美穂 はじめまして、ミッヅルです

インコさん ミツルうっえっ(混乱)ちょっと待ってください。何かおつたんですか？

まつり: 実ほ、今回の出演者の密告堂さんが

インコさん 密告堂はうんー旦那いとおくわそれで

まつり: 朝食べた生牡蠣に当たったみたいで

インコさん: うん朝食べるかは置いとくわそれで

まつり: ご家族の方が

きな子 はい、妻である私が、責任を持って代役を

インコさん それにしたって、なんで息子さんなんですか

きな子 ハイ、徹夜で練習したのですが、どうしてもうまくいかず(思いつきり口をあけて裏声で喋

る)

インコさん センスゼロですね

きな子 そこで思い出したんです。我が家には、まるで人形のような子供がいるじゃないかと

美穂 ボクです(キメる)

インコさん 正気ですか

きな子 なので、このポンチは必ず乗り切れます！

美穂 僕がいれば余裕です！

インコさん: まつりにいや、これどうするんですか、腹話術のアテンダあなたでしたよね？

まつり: わたし……ちょっとお葬式を思い出したのでこれ……(逃げる)

インコさん あ……ゆとりが……今更中止するわけにはいかないなあ……(美穂を見る)

きな子: 美穂 (腹話術: ポーズと顔でアピール)

インコさん ……わかりました。絶対に、バシないようにお願いしますよ

きな子 はい、それはもう！

・ 暗転ー。明転後、椅子は中央に。インコさんが立っている

インコさん はい。東京都主催こども家庭庁協賛、ファミリーチャリティーフェスティバルカーニバル。

今からみなさんご待ちかね。二代目密告堂さんと、相棒のチャリー君による楽しいシ

ョーがはじまります。

・ 登場をうながすインコさん、二人が歩いて登場

インコさん: おいー

きな子: 美穂 ……(美穂が倒れてきな子がマリオネットのように操るマイム)

インコさん ……よし、今のところバシってないな……では、早速いってみましょー……どござー！

きな子: 美穂 こんにちは

インコさん ……すごい、すごい技術だ！

きな子 チャリー君、こんにちは

美穂 こんにちは

きな子 いやー、チャーリー君、しかし今日は天気がいいね
美穂 そうだね

きな子 こんな日は、外にピクニックにでも行きたくなるね

美穂 家からは出たくないね

きな子 なんですか？

美穂 外出たらカツアゲされるし…

きな子 カツアゲ、されてるの？

美穂 うん…

きな子 ミッル、お母さん初めて聞いたよ

美穂 オイラも初めて言ったよ……

きな子 そんな大事なことは――

・腕が背中に通ってない状態で親子の会話を始めてしまう二人

インコさん（通り抜けながら）腕を背中に通してください！

きな子 大丈夫だよチャーリーくん、おばさんも毎日ママ友から小銭を取られてるから

美穂 本当？

きな子 うん、服部さんが来たときだけテレビの上に置いた小銭が減ってるのよ。そりゃ証拠はない

けどねえ、そのときは服部さんしかないから……

インコさん 親子のイベントですよ！

美穂 すごいやー僕たち仲間だね！

きな子 ああ、だからこれからお互いがんばろうね。よい子のみんな、手癖の悪い人には気をつけ

ようー！

インコさん 生臭い話……

きな子 ……………（手でバツサイン）もう話すことないです

インコさん 終わり？！なにかないんですか？

きな子（くるみを出して美穂の口に含ませる）割ります！

インコさん くるみ割り人形！それ違うやつ！

美穂（吐き出す）

インコさん そりゃそうだよ

きな子 美穂（手でバツサイン）

インコさん ガス欠が早い！……では続いて質問コーナー！チャーリー君に聞きたいことはありません

か。はい、その襟足くるぶしまで伸びてる子。アンパンマンで好きなキャラ？

美穂 そんなもんみねーよ。大人だよ

インコさん 身も蓋もないな。何か言わせてください

きな子（耳打ちして）パンオジサン

インコさん いらないですよそんな雑なキャラ。メロンパンナとか

きな子 メロンパン？

インコさん：パンナ

きな子：メロリンP??

インコさん：違いますよーメロンパンナ！

きな子：メロ……頭真っ白になっちゃった

インコさん：とにかく何か言わせてください

きな子：(耳打ちして)頭真っ白になって

インコさん：船場吉兆！なつかしのささやき女将！

美穂：真っ白いパンが好きです

インコさん：食パンマンですね。では次の質問！はい、そのゆたぼんそっくりの子、あ、隣の。そっち

のほうが似てる子。僕は社長になれますか？

美穂：んー、オイラも昔はそーいう目的もってたけどさ、社長なんか目指さなくていいよ。目立とう

とするとオイラみたいにクビになるからね

きな子：アンタ、仕事やめたの……

インコさん：やべえ、まただ！

美穂：だって、オイラだけオフィスですつと空気イスなんだよ

インコさん：イジメだなそりゃ

きな子：なんでアンタはそういう大事なことを言わないの！

美穂：そんなことつてもきちーんだよ

・ 美穂、立ち上がる。インコさん腕を入れてフオロー。

きな子：ミッソル！なんとか言いなさい！

美穂：……

きな子：黙ってちやわからないでしょ！

インコさん：ほんとそりゃー！

美穂：(白田をむく)

きな子：ミッソルが脳のスイッチを切った！こうなると何もしゃべらなくなるんです

インコさん：ええー……(テンパって裏声で)社長になるにはネー……(淀みないコメント)

・ 観客からの拍手

インコさん：評価された……(美穂目が覚める。歓声を受けていい空気にはい時間です、これで腹話

術ショーは終わりです！休憩後はチャリティーオークションです。みなさん本当に

三人：ありがとうございました！

インコさん：なんで揃えるんですか！

きな子：今日も元気だ

二人：はだしのゲンだ！

インコさん：それやめろって言ったじゃないですか……スゲーウケてる！

・ 歓声 SE あり SE 照明変わってイベント終了の空気に。

インコさん：なんとか終わった……

・まつり登場

まつり：大変です！私出品物の準備全部忘れてました

インコさん：ええ！？

まつり：チャーリーくんを出品はしときました

きな子：美穂：ええ！？

まつり：6千円でフィニッシュです

3人：えゝ

・——暗転

・路上。まつりとダイラの二人が歩いている。大きい荷物を持つダイラ。

まつり：いっぱい買った。ありがと、買い物付き合ってもらっちゃって

ダイラ：なんのなんの。同じサークルのよしみってやつよ

まつり：ありがと。でもごめんね荷物持ってもらって

ダイラ：気にするな。俺男だぜ。男なんだから重いもの持つなんて当たり前だろ

まつり：うん

ダイラ：そういえばさつきホットプレート買うか迷ってたけど、買ったのよ

まつり：あれば便利だとは思ってたけど、考えてみればわたし料理しないから

ダイラ：え？ そうなの？

まつり：え？

ダイラ：女の人なのに料理しないんだ？

まつり：うん

ダイラ：そうかい、料理しねーんだ。じゃあ俺車出してくるからコンビニでアイスコーヒー買って来てくれない？

まつり：うん、わかった。ミルクとガムシロ入れる？

ダイラ：(笑って)ブラックブラック。俺男だぜー？

・ダイラ、ハケる。まつりにスポット。

まつり：……同じゼミのタカシくんはいい人。いい人なんだけど、なんだろう、このモヤモヤは。誰か、誰かわたしにこのモヤモヤの正体を教えて！

・アンコンシヤスバイアスマン(インコさん)登場。マント姿

インコさん：それはアンコンシヤスバイアスだよ

まつり：あなたは？

インコさん：わたしはアンコンシヤスバイアスマン

まつり：アンコンシヤスバイアスマン

インコさん：人間が抱える無意識の思い込み、ものの見方の偏り。アンコンシヤスバイアスに気づいてもらうために生まれた存在だ

まつり：じゃあわたしのモヤモヤはアンコンシヤスバイアスなんですか？

インコさん：そう、女だからといって料理をしなければいけないわけではないし、男が無糖でコーヒーを飲む必要はない。

まつり：それです！わたしのモヤモヤ。それがアンコンシヤスバイアス。さすがヒーロー

インコさん：(制して)それがアンコンシヤスバイアスだよ。わたしはヒーローと名乗ってないし、空を飛べるわけではない

まつり：(気づいて)これが思い込み……じゃあこのマントは？

インコさん：これは背中が冷えるからつけているだけ(マントをめくると背中がモロに見える。シャツの背中をあけておく)

まつり：わー！

インコさん：しかしそう、わたしは

まつり：変態では

インコさん：ない。なぜならきみに

まつり：気づきを与えたから

インコさん：信じることに

まつり：する

インコさん：ありがと。そう、日常には様々なアンコンシヤスバイアスが隠れている。彼らのアンコンシヤスバイアスがわかるかな

・まつり、石川が登場

まつり：へー、お前の母ちゃん沖縄出身なんだ

石川：そうそう

まつり：じゃあお前も酒強いからビールくらいで酔わないっしょ

まつり：もしかして……沖縄出身だと酒が強いという思い込み

まつり：石川：アンコンシヤスバイアス！

インコさん：そう、出身地で酒が強い弱いが決まるわけではない。それがアンコンシヤスバイアス

アンコンシヤスバイアスマン1

まつり：考えてみれば一人あたりの酒類消費量は高知県のほうが多いんだよね
インコさん：よく知ってるね。もしかして学校理系？

まつり：いえ文系です……あ

三人：アンコンシヤスバイアス！

まつり：こういうことね

インコさん：馴染んできたな。では先に進もう

もつち：あれ、お前、服のボタン取れてるぞ

石川：いつけね。こまったなー

もつち：(まつりを指して)あ、あそこにいる人

まつり：もしかして……

石川：すいません。ちょっとミシン貸してください

三人：アンコンシヤスバイアス！

まつり：……持ち歩かなくない？

インコさん：そう、女性だからといってミシンをストラップ代わりにつけているわけではない

まつり：つけませんよ。ミシンつて8キロくらいあるんですよ

インコさん：よく知ってるね。もしかしてバイト先ヨドバシカメラ？

まつり：はいヨドバシです

三人：偶然の産物！

まつり：アンコンシヤスバイアスでもない

インコさん：さあ、アンコンシヤスバイアスを知ったところで、友人の思い込みを正そうじゃないか

まつり：そうですね、ありがとうございます

・ダイラ、戻ってくる

ダイラ：ごめん待った？

まつり：あれ、車は？

ダイラ：それがさー聞いてよ。車に荷物積んでたら昔の友達に会ってさ、話盛り上がってちょっと会わせたいなって

まつり：そうなんだ

ダイラ：あ、コーヒーまだ？その子の分も買おうか。女の子だからミルクガムシロ多めで

もつち・石川：アンコンシヤス——

インコさん：(制して)

まつり：あのタカシくん。女の子だから甘いものが好きとか、そういう決めつけはよくないよ。それはアンコンシヤスバイアスと

いつて——

ダイラ：なにになに？ちよつと細かいなー。あれもしかして▷型？ミキちゃん絶対▷型でしょ

まつり：いや、血液型は性格と関係ないから

ダイラ：え？大学生なのに血液型信じないわけ？

まつり：……え？タカシくんどうしちゃったの。アンコンシヤスバイアスマン、これは——

インコさん：もしかして

・不穏なBGM。ちひろ登場。メガネにマント姿

ちひろ：そう、この男はすでに我々の仲間よ

インコさん：やはりお前か、バイアスウーマン！

まつり：バイアスウーマン？

ちひろ：そう、わたしはバイアスウーマン。その名の通りバイアスを広めるもの。思い込みがあるから人は察しのいいやりとり

ができる。人間関係を円滑にするのはバイアスが一番なのだ。

ダイラ：ああ、そこにいたんだ。ミキちゃん、彼女が中学の同級生だよ。オシヤレだろ

まつり：この人がそう見えてるってこと？

まつり：一言余計でうれしくない！

ちひろ：わたしの能力でこの男を支配している。わたしにはそういう力がある！なぜならこういう格好だから！黒い服だから悪いし、メガネをかけているから頭もいい！

ダイラ：それわかるーテレビ出てる人ほとんどメガネだもん

まつり：タカシくんが秒単位で劣化してゆく！

もつち：メガネは頭がいいなんて、それはアンコンシヤスバイアスだ！

ちひろ：試してみるか？

石川：じゃあ(難しい式を言い)解いてみる！

ちひろ：…えーわかんない

もつち：ほらみる頭が悪かった

ちひろ：そんなことない、東大卒だもん

もつち：石川……

ちひろ：はい、東京工芸大学です

もつち：石川：やっぱりなー(3人で盛り上がる)

ちひろ：ほら、決めつけると話が盛り上がるだろう！

もつち：石川：ギヤー！

インコさん：アンコンシヤスバイアスポーイズアンドガールズが！

まつり：そんな名前だったんだ。ボーイズでよくない？

インコさん：その決めつけがよくない——

もつち：ほんとうはどっちかに決めてほしかった……

石川：だって、単純に長いから……(二人倒れる)

インコさん：ウオオー！……よくも二人を

ちひろ：さあアンコンシヤスバイアスマン、このバイアスをくらえー！

ダイラ：そうだ、俺コーヒー買ってくるよ。男が奢るもんだろ

インコさん：男だからといって奢る必要はない！

ちひろ：でもトシも若いし積極的に動かないと

インコさん：若手を使い走りになる必要はない！

ダイラ：なんかマイペースつすね。B型っぽい

ちひろ：絶対BだよB。血液型は？

インコさん：決めつけるな。O型だ

ちひろ：ダイラ：O型わかる？

インコさん：え？

ちひろ：ダイラ：バイアス！

インコさん：(ダメージ)

まつり：血液型ってこれがあるのよね

ダイラ：そういうえは駐車場で黒人の兄ちゃんが音楽聴いてたんだけど、リズム感なかったんだよね

ちひろ：ウケるー

まつり：もうそれは差別では？

インコさん：(ダメージ)リズム感のない黒人はいるし、闘将ラーメンマンを知らない中国人もいる！さつま揚げを見たことが

ない公務員もいる！

まつり：アンコンシヤスバイアスマンの言葉のピントが合わなくなってきた！

ちひろ：さあ、われらの仲間になれ！

インコさん：ならん！

ちひろ：じゃあぶん殴ってやる

まつり：直球！

ダイラ：まつてよ、それは男の役目だよ

ちひろ：えー(ダイラを殴る)わたしは好き勝手にふるまう！だって悪役だから！

ちひろ：ダイラ：バイアス！

インコさん：(ダメージ)

ちひろ、インコさんを殴り続ける。次第にスロー

まつり：このままじゃアンコンシヤスバイアスマンがやられちゃう。やっぱりバイアスがあつたほうが話が弾むの？私にできるこ

とはもうない……

インコさん：そ、それこそがアンコンシヤスバイアスだ……自分にはできないと思ひ込む。思ひ込みに苦しんだその思ひを、もう

一度思い出してくれ

まつり：……そう、無意識の思ひ込みで傷つてきた、そんな時代に戻るのはいや。アンコンシヤスバイアスに苦しんでいるみんな、力を貸して！

な、力を貸して！

・美穂、原、きな子次々登場

原：わたしはお酒が飲めないんですが、それだけで付き合いが悪いと言われてしまいます
まつり：そのとおり！

美穂：(割烹着姿)この格好で過してただけなのに、料理ができると思われれます
まつり：私服それなの？

きな子：この体型なので電車の中でのバク転を止められます！

まつり：それ誰でもダメなやつ！

原：猫派だけど犬派と言われてしまいます

まつり：それは内心の問題では？

美穂：つゆだくの牛丼は美味しいと言われています

まつり：あなたはどっちだと思ってるの？

きな子：……………

まつり：何も言わねーのかよ！ハッ、こうして3人目が何かまとめると思ってしまう、そうそれこそが

四人：アンコンシヤスバイアス！（ポーズ）

ちひろ：ダメーシ（ここまでアンコンシヤスバイアスに苦しむ人間が多いとは、覚えていろ。私はまたいつでも現れる

・ちひろ、ハケる。できれば黒子を使って飛んで逃げるようにしたい。原、美穂、きな子去る

まつり：飛べるんだ……でもやった！バイアスウーマンを撃退できたわ。タカシくん、大丈夫？

ダイラ：助けてくれたんだ……ありがとう。やっぱり女の子はやさしいな

まつり：(笑って)わたしがやさしいんだよ

ダイラ：そっか

まつり：アンコンシヤスバイアスマン、ありがとう。ずいぶん殴られてたけど大丈夫？

インコさん：(ふらつきながら)何、大丈夫いつものことだ

まつり：病院に行ったほうがいいんじゃない

インコさん：大怪我と決めつけてはいけない。この前もコレくらいの傷を負ったが問題なかった……(倒れる)

NA：危機的状况になっても、自分にとって都合の悪い情報を無視したり、過小評価したりする。これを正常性バイアスと呼びます

まつり：ダイラ：アンコンシヤスバイアスマン！

——暗転

・大学生の石川、スマホ片手に悩んでいる様子。

石川：やっぱり江ノ島か……いや、意外と遠いのかな……

・先輩のもっち、原が登場。

原：あ、石川くん

もっち：よっ石川

石川：あ、平本先輩に原さん

原：どうしたの石川くんなんか暗いけど

もっち：明るくいこうぜ

原：もちろん気持ちのほうね

もっち：体明るくなったらホテルみたいだし

原：ホテル東京じゃ見かけないし

もっち：ホテルイカならスーパールにあるし

原：でもホテルイカじゃ明るくならない

もっち：やっぱり

原：あなたは

もっち：暗い人

原：やっば

もっち：こっわ

ふたり：きつも

石川：言い過ぎでしょ。ますます暗くなってきましたよ

原：で、どうしたの？

石川：それが、バイト先のみんなで海水浴行こうってなって

二人：海水浴？

石川：まだ暑いしみんなで海で遊びたいねってなったんですけど、僕地元山で海水浴あんまりしたことないですよ。今

更そんなこと伝えるのもなんか恥ずかしいし、だから情報集めようかかって

もっち：海水浴は難しい。そう思っていた時期が俺にもありました

原：でも、いいんだよ

もっち：昨日までのことは全部いいんだよ。でも、今日からちゃんとしてよう。これ、平本の番号だから、今日は家帰れ

石川：夜回り先生じゃないですか。知ってますよ平本さんの番号なんて

もっち：そんなことで悩んでいたのか海水浴なんて簡単だよ

原：一度海水浴のことを知ると、あれほど楽しいものもないわ

もっち：色々作戦たてたりしてさ

原：充実するのよね！

石川：へー、そうなんですか。じゃあ、いい場所教えてくださいー

二人：まだ早い……！

石川：え？

もっち：お前はつくづくシロウトだね

原：その前にやることがあるじゃない

石川：そうなんですか？

もっち：そうなんですか？papほしいです。じゃないよ。

石川：言ってますんよ

もっち：お前はシロウトなんだから、だまって俺についてこい！

原：平本くん頼もしい

もっち：海水浴を成功させる前に必要なこと。それは、訓練！

石川：訓練？

原：平本くん、早速お呼びして！

もっち：わかってますよ！

声：その必要はない……！

(インコさん、登場。登場の仕方については一考)

石川：え……？

インコ：海水浴、成功させたいのか！
もっち・原：サーイエツサー！

石川：えっ？

インコ：海水浴。焼けた砂浜に青い海。しかして現実には芋洗の人混みとノルマンディーのごとき混沌がある。それでも人は海にゆく。それは生命の誕生場所に還る原始の喜びに他ならない。人よ海で遊べ。そして母なる海の胸元で眠れ。それが海水浴だ！

二人：サーイエツサー！

石川：え〜！

インコ：そこにいる若者は誰だ

原：彼は後輩の…

インコ：原上等兵、私は彼に聞いている

もっち：わたしの性癖は股間に鳥とうがらしを塗り込み…

インコ：(手で制して)学習しろ、平本研修生

石川：身分低いな…獨協大学経済学部2年、石川竜太郎です。

インコ：(一瞥して)見たところ、海のない地方出身で海水浴をしたことがない大学生。初めて海水浴に誘われて不安で仕方がない…違っか

石川：当たってる…

インコ：さらに言っなら、海の家が海の上にあると思ひ込んでおり、海の家と聞いて真っ先に思い出すのがケビンコンスナーの映画「ウォーターワールド」である。違っか

石川：違います。ウォーターワールド内容全く覚えてないです

インコ：そうか。ともあれ、ここに来たことは正解だ。歓迎しよう、海水浴攻略作戦本部総司令、多板肉志頭無(たいたにくしずむ)〇砂浜村順です

石川：す〜い名前だ…

インコ：さて、本年もここに集いし精鋭よ。だが、海水浴攻略への道は遠く険しい。まず作戦の第一段階とは原上等兵！原：場所を探します！

インコ：いい答だがまだ足りん、場所を探す前に調べておくものがある。何を調べるのか平本研修生！

インコ：アホかー！(殴る)

石川：殴ったー！

インコ：そんなもん調べてどうするんだ窃盗団か！だから貴様は何年たっても研修生なんだ(石川を見て)おい、確か貴様、シノーケルくんとか言っただな

石川：石川です

インコ：そのバナナボートマンよ。場所を探す前に調べることはなにか、わかるか…？

石川：え？集まりやすいようにみんなが住んでる場所でしょうか…

もっち：へっ(笑う)

インコ：正解だ。都会からそれなりに離れた海、参加者の中間地点を探るためにも、皆が住んでいる場所の情報を手に入れることは重要だ。優秀だな、石川二等兵

石川：あ、ありがとうございます

もっち：(くやしそうな顔)

インコ：さて、そんな場所といっても色々ある。湘南江ノ島、千葉、大洗、湘南江ノ島、千葉、大洗、海は広いなグーグル

原：もっち：海は広いなグーグルアース

インコ：ストリートビューでオーシャンビュー

原：もっち：ストリートビューでオーシャンビュー

3人：歌えや

石川：ええ〜っ！いや急にきたから…

インコ：ひとつ答えを出したくらいでもう海水浴が終わった気ではいるのか帰りの電車で爆睡かー！
もっち：爆睡かー！

原：爆睡かー！

3人：眠気のビッグウエーブかー！

石川：違いますけど。ビッグウエーブ言いたいだけでしょ

インコ：だからどつだと言っんだ。問題はどの場所を選ぶかだ。考える時間をやろう。行け

・相談する3人。ポーズを取るインコさん。

原：どうしよう、みんなどこに住んでるの？

石川：結構みんなバラバラなんで……

もっち：カーツ！本当に役にたたんのお前は！

石川：平本さん……

インコ：時間がないぞ

原：江ノ島とか

石川：やっぱりいちばんベタですよ

もっち：いや、もっと近くてお台場だろ。集まりやすいぞ

石川：泳げますかね

もっち：駅チカで初めてのヤツにはちょうどいいんだよ

インコ：あと10秒

石川：でも、平本さんさっきから間違えてますから

もっち：先輩だよ！俺センパイ！お台場！！オダイバー！！

インコ：ザザーン……時間だ。答えを聞こう。

・もっち、一歩を踏み出す

インコ：ほう平本か、期待しているぞ。ちなみに、シロウトがよくやっつてしまつミスは、近き優先でお台場に集合し、狭さにドン引きした上に周囲のタワマン住民との温度差で負け犬みたいな気持ちになってしまうことだが……平本、答えを聞こう

もっち：ア、アワワ……

石川：平本さん！

原：平本くん！

もっち：おだ、おだ、お台所の掃除には

インコ：あ？

石川：江ノ島

もっち：柄の部分が長い松居棒

原：湘南

もっち：正味な話使いづらい……ウウ……

石川：平本さん！

原：いけない、平本くんの存在が世界の終わりへ漕ぎ出している……！

インコ：平本……海の藻屑となるがいい……！

・インコさん、もっちに襲い掛かる。そこで石川が割って入る。

原：石川くん！

石川：七里ヶ浜……

インコ……それはなぜだ

石川：江ノ島より空いてそうだから……

インコ：正解だ！ベタな江ノ島から一駅足らずで意外な穴場感があり富士山が見える浜辺が映えスポットでもある七里ヶ浜は初心者に最適な浜辺。よくやった石川伍長！

原：石川君やったわね！

もっち：泣きながらワタクシめをヤドカリのエサにしてください

石川：しませんよそんなこと

インコ：作戦司令部も形になってきたか……よし、これより実戦を想定しての最終訓練に入る！

3人：サー・イエッサー！

インコ：シミュレーションは江ノ島電鉄七里ヶ浜駅から徒歩5分の海水浴場。人数は男女混合5名とする。最初に行うのは

原！

原：駅で記念撮影です！

インコ：よし具体的には平本！

もっち：チョークで人の形を囲ってハシヤリ

インコ：そりゃ事故現場だろ！（殴る）のつけからそんな縁起悪くてどうするんだ！答えは石川！

石川：駅をバックに自撮りです！

インコ：正解！海に行くとは意外と全員でまとまった写真は撮りづらくなる。最初から思い出残しとけ！
3人：サーイエッサーー！！

インコ：続いては

原：浜辺に上陸です！

インコ：真つ先に向かうのは！

もっち：はるか沖合です！

インコ：ウミガメか！（殴る）正解は石川

石川：海の家でパラソルを借ります！

インコ：よし！まずは浜辺で拠点を作るのだ。

原：レジャーシートセット！

石川：ビーチパラソルセット！

もっち：日の丸セット！

インコさん：そういう活動じゃないんだよ（殴る）拠点ができたらローテーションで着替えに行く！

石川：服の下に水着はだめでしょうか？

インコさん：それでもいいが替えの下着を忘れることがあるので注意しろ

もっち：水着の下に前貼りはだめでしょうか

インコさん：なんの意味があるんだ！（殴る）料がなるならタトゥーシールくらいにしておけ

もっち：背中に宝の地図貼ったよ

インコさん：ウオーターワールドか！（殴る）誰がわかるんだその描写。そうっつしているうちに女性陣の着替えが終わる！

原：着替えたというテイで（おまたせー

石川：めっちゃかわいいわ！

インコさん：やらしくならない程度に褒めるのは大事だ！

もっち：（ニヤリと不審な動き）

インコさん：無言が一番キモいわ！（殴る）

もっち：そのための前貼りです

インコさん：なるほどな…やかましいわ！（殴る）さて、準備が整ったところで遊びだすのだが、水に入る前に体を温めつつ皆で盛り上がる最強のアイテムがある。その名も！

原・石川：ビーチボールです！

もっち：ブルービックキューブです！

インコさん：ビーチボール正解！誰だ今ルービックキューブって言ったの

もっち：石川カラー……！

インコさん：お前だろ（殴る）そんなもん砂入って回すときジャリジャリいうだろ！大きめのビーチバレーを海の家空気に入れでふくらましとけ！

三人：サーイエッサーー！

インコさん：ビーチバレー時に必要な装備も忘れるな！

原：逆光を防ぐサングラス！

石川：腕と首に日焼け止め！

もっち：下からあおる一眼レフ

インコさん：お前何しに来たんだ（殴る）そしていよいよ海へ！遊び尽くせ！

原：つめたーい。それっ（水をかける）

インコさん：いいねーまず水の掛け合いね

石川：（突っ立って）あー足元、なんか掘られてるー

インコさん：いいねー、波で足の裏の砂減るやつね

もっち：（身震いして）あーすっきりした

インコさん：いいねー家ではできない開放感があったね

もっち：そのためにビール飲んで

インコさん：海の家と沖合往復して

もっち：ごんごん遠くに行っちゃって

インコさん：湘南から択捉に流されて

二人：ここに日の丸たてよう

インコさん：死ねー！（殴る）一番やつてはいけないやつだ！海で泳ぎ疲れたら

原：海の家でラムネと焼きそばー

インコさん：スマホで流す音楽は？

石川：(夏っぽい今のバンド)です！
インコさん：広瀬香美以外ならなんでもいい！女性陣がナンパされたら？
もっち：クラゲを投げつけます！
インコさん：自分もリスクあるだろ！
もっち：泳ぎにいきます！
インコさん：見捨てるな人間らしくあれ！次しくじったら命がないぞ
もっち：女の子に肩組んで撃退します！
インコ：嫌われるかファイファイファイファイだがナンパは去る！さあ海水浴、どんな手段を使っても盛り上げるのだ！
三人：サーイエッサー！
インコさん：海は広いなグーグルアース
三人：海は広いなグーグルアース
インコ：ストリートビューでオーシャンビュー
三人：ストリートビューでオーシャンビュー
原：でも世界になんていくことない
石川：ハワイアンよりエフシマン
もっち：文句あるやつ何サマー？
インコ：邪魔をしないで黙ってて
4人：(指を口元にあて)シゝゝ
・ポーズ
インコ：これで乗り切った！密なる空間に行くリスクはあれど、冒険の航海にでるのもまた海水浴。以上をもって本日のシミュレーションを終わる。
ω人：サーイエッサー！
もっち：よかったな石川
原：みんなも喜んでくれるといいね
石川：はい！自信が出てきました。海水浴も怖くないですね。
もっち：で、いつ行くんだ
石川：なんか仲間がクルーザー出してくれるみたいで、その予定次第って言うてました
もっち：原……
石川：バイト先の先輩の先輩がビジネスやってそれで船持ってるって
原：それマルチ……
インコ：後悔するぞ

―暗転―

22 ショートスケッチ

1 ウーバーイーツ

A 「(ピンポン) ウーバーです。お届けに上がりましたー。」

B 「はい。(ガチャ) 台風なのに頼んじゃってワリーな！ハハッ。」

A 「全然大丈夫です！」

B 「エレベーター停電してっから、階段登って来たんだろ？ここ 58 階まで。ハハッ。」

A 「はい……。でも全然大丈夫です！」

B 「あれ？このピザ、チーズ多くね？俺少なめ頼んだんだけど、マジかよ。これ注文と違うからタダでいいよなあ？」

A 「流石にそれは……。」

B 「いいよなあ！」

A 「は、はい……大丈夫です……。」

B 「はい、あんた頑張っっからこれチップ 3 万円。」

A 「いい奴か悪い奴か分かんねーな！」

(SE)

B 「あとこれ実家から送られてきたメロン。持ってけよ。」

A 「絶対いい奴じゃん！」

② 刑事

(車を運転している A。そこへ刑事が走ってくる。)

刑事「ちょっと止まれ！(警察手帳を見せて)警察だ！」

A「え、何ですか？」(車を停車させる)

刑事「あの黒い車で犯人が逃走してるんだ！」

A「えっ!？」

刑事「すまんが車を貸してくれ！」

A「え〜。」

刑事「早く降りて！」

A「はあ。」

(車から降りる A。車に乗り込む刑事。)

刑事「ご協力感謝する！じゃあ犯人を追ってくれ！」

A「あ、私が追いかけるの!？」

(SE)

A「待てー！」(走って犯人を追いかける)

刑事「車落ち着くー。」

③ドッグアジリティ

司会「さぁスタートしました！ボーダーコリーのジョン君と飼い主の A さんペア！これは速い！障害物を次々とクリアーしていきます！最後のジグザグを走り切って今ゴール！さてタイムは・・・20 秒ジャスト！現時点で 7 位です！素晴らしい！」

(飼い主 A は犬を褒めながら既に競技を終え拍手を送る B の隣に待機。ご老人 C 登場。)

司会「さて続いては、トイプードルのミンティアちゃんと飼い主の C さんペア！さぁスタートしました！これは速い！(犬に付いていけない C。キョロキョロする)・・・見失った

ー!」

(SE)

C「あ、ミンティアこっちおいで。」

A「これは私の犬です。」

C「あ、ミンティア。」

B「これは私の犬です。」

④ボクシング

サンドバックを押さえてるトレーナーAとボクサーBがいる。そこに通りかかるC)

C「すみませーん。看板に無料体験できるって書いてあったんですが。」

A「ああ、初心者の方?どうぞどうぞ。」

B「このグローブ使っていいよ。」

C「ありがとうございます。(グローブをはめて)じゃあさっきみたいに思いっきりお願いします!」

A「サンドバックの方!?!」

(SE)

B「シッ!シッ!シッ!」(Cを殴り続ける)

C「これが無料ってサイコー!」

⑤無人島

A「無人島に漂着してもうだいぶ経ったな……。ここ何日、何も食ってねえ……。」

A「俺たち、もうダメかもな……。」

B「諦めちゃダメだ……。希望を持とう……。」

A「そんな事言たってよお……。」

B「もし助かったらお前何が食べたい？俺はやっぱり焼肉ー」

A「お寿司だな。お寿司をたらふく食べてえよ……。」

B「お寿司いいよな。お寿司もいいけど俺は焼肉ー」

A「ラーメンも食べてえ。味噌ラーメン。」

B「味噌ラーメンもいいよな。味噌ラーメンもいいけどやっぱり俺は焼肉ー」

A「焼肉も食べてえ。」

B「俺のセリフ食うな！」

(SE)

B「あ！船だ！おーい！助けてー！」

A「あとカルボナーラも食べてえ。」

B「手伝えよ！食いたいなら手伝えよ！」

⑥勝利者インタビュー

(息を切らした勝者 A と悔しそうな敗者 B がいる。マイクを持ったインタビュアーが A の元へ行き)

インタビュアー「おめでとうございます！さて戦いを終えられ、今の率直な感想をお聞かせ下さい！」

A「ハァーハァー、そうですね、えーと、あー何も言えねー！とにかく勝てて嬉しい！サイコーっす！ハァーハァー。」

インタビュアー「どのような思いで戦いに臨まれたのですか？」

A「ハァーハァー、とにかく気持ちっす！今日の為に死に物狂いで練習してきたんで。ハァーハァー、超気持ちいいー！バモラ！ハァーハァー。」(ペットボトルの水をグビグビ飲む)

インタビュアー「おめでとうございます！という訳で見事 97 手で勝利を収めた谷川浩司九段でしたー！」

B「そんな疲れるー？」

(SE)

A「対局中ずっと息止めてたんで。ハァーハァー。」

B「なんで？」

⑦キングの呪い

(重い石の扉を開ける A。そこには 4 つの棺が並んでいる。中には腕を十字にクロスしたミイラ。)

A「やっぱりこのピラミッドだったか！やっと見つけたぞ！エジプト歴代キングの墓！どの棺にもお宝が入ってるはずだ！」

(ひとつ目の棺を開ける)

A「これはキング・ツタンカーメンだな！宝石たくさん入ってるじゃん！次は？」

(2つ目の棺を開ける)

A「これはキング・ネロか！これにも宝石が！次は？」

(3つ目の棺を開け)

A「これはキング・ベピ 2 世！次は？」

(4つ目を開けると 4 体のミイラが動き出し、A を取り囲む)

A「動き出した！これがキングの呪いってやつかー！？うわー！」

(4体のミイラが歌い始める)

ミイラ「♪Bicycle、bicycle、bicycle」

A「クイーンじゃねーか！」

(SE)

A「いやこの形はボヘミアン・ラブソディだろ！」

B「♪Ooh You can dance、you can jive」

A「それはABBAのダンシング・クイーンな！」

⑧泣いてる赤ちゃん

(バスの中で赤ちゃんが泣いている)

ママ「(オギャー！オギャー！)よしよしよし、泣かないでねー。(乗客に)すみません！すみません！」

爺さん「ふふふふ、赤ん坊は泣くのが仕事。」

ママ「どうもです。」

(周囲の乗客たち、ほのぼのする。)

爺さん「でもその仕事は求めとらん。」

ママ「やな奴だったー！」

(SE)

乗客たち「このジジイを引きずり降ろせ！」

爺さん「まあ待て。(フェイスマスクを取る)赤ん坊は泣くのが仕事。でもその仕事は求めとらん。」

乗客たち「引きずり降ろせ！」

無限のサンドウィッチ

・暗転の中 NA

ZA:宇宙には無限の世界が存在する。雨が降った日に外へ出ることを選んだ自分、家にいることを選んだ自分。朝食にパンを選んだ自分。何も食べなかった自分。小さな選択が今日も宇宙を無限に枝分かれさせているのだ――

・明転。サンドウィッチ店の店員、インコさんが座っている

インコさん:売れねー、サンドウィッチ売れねー、売れてー、人気者になってーレギュラー月日24時間の帯でほしー

もっち:感情全部漏らさないでくださいよ。後半芸人みたいになってましたよ

インコさん:だつて新メニューが売れなくてよ、自信あつたのに、パンサンド

もっち:それただ3枚の食パンじゃないですか

インコさん:ハムをトマトで挟んだトマトハムサンドもだめだったしな

もっち:食べづらすぎますよ

インコさん:鳥の刺し身もダメだったしな

もっち:マジであぶないんですよあれは。迷走しすぎですよ

インコさん:でもほんと、新メニュー考えないと店もあぶねーな

・隣のカフェ店員、まつり登場。

まつり:おつかれさまですー

もっち:あ、隣のカフェのまつりちゃん

まつり:サンドウィッチ売れました?

インコさん:バカ売れだよ

まつり:(笑って)売れなかったんですね。ウチのカフェ、日替わりデリのサンプル出せるんで、サンドウィッチの参考になるかも。来てくれたらおこりますよ

インコさん:お、わりいね

もっち:ありがとう

まつり:じゃ、待ってますねー

・まつり、去る


もっち:いい子ですよ

インコさん:ああ、俺にはもつたいねえよ

もっち:何付き合つた気ですか。だれにでも優しい子なんですよ。ヨドバシとカフェかけもちして大変なんですから

インコさん:まあ、言葉に甘えてちよつと冷やかしに行つてくるか

もっち:ロング休憩入りましたしね

・二人、カフェに移動。演出は一考。「マルチ勧誘」のカラコンロン……の入店  にエフェクトを入れ、マルチベース突入感を入

りたい。

もっち:あれ、この店こんな音出してましたっけ

インコさん:なんかへんだったな。席の位置も逆になつてねえか

もっち:模様替えですかね

・二人、席に着く。まつり登場。いきなりスリッパでもっちの頭をはたく。

まつり:このブター!!!

もっち:ええー!?!?

インコさん:え?

まつり:(インコさんをはたき)このハゲー!!!

インコさん:ええー!?!?

まつり:(にっこり笑つて一礼)ご注文お伺いします

もっち:え?いやちよつとこんなこと急に……

まつり:なにか?

インコさん:いやスリッパで

まつり:お店のご挨拶がなにか?

もっち:挨拶?そんなこと聞いてないよ

インコさん:そういうギャグ俺たちの仲だからいいかもしれねーけど

まつり:え?あの……私スタッフなのでお客様とのそういうやり取りはしておりません。第一初対面ですし

もっち:え?

まつり:ご注文お決まりの頃、あちらのかがり火に火をつけてお知らせください

もっち:かがり火

・まつり、去る。

インコさん：なんだこりゃ

もつち：へんですよ

インコさん：ああ、まるで異世界にでも来たみてえだ

・SE、原登場。アメリカチャベスの格好

原：ここにいたんですね。座標が狂ってしまったのか……

もつち：誰？

原：私はアメリカちゃんです。みなさんをマルチバースに呼びました

二人：マルチバース？

原：そうです、多元宇宙のポータルを開いて

インコさん：ポールのクロワッサンは確かに美味いけど

原：お二人をアース666にお呼びしました。

インコさん：食パンの耳切り落とすヤツは敵だ

原：このアースでお二人の力が必要なんです

インコさん：カレーパンとピロシキどっちが好きなんだよ。ダメだ話を通じねえ

もつち：会話する気ないだろ

インコさん：で、なんなんだよ

原：マルチバース。もう一つの宇宙です。みなさんが住んでいる世界とは別の、もう一つの世界にきています。ここはアース

666、みなさんが住んでいるのはアース22です

もつち：だから店がちよとかわつてるのか

インコさん：あのまつりちゃんもそのプラネットジアースの

原：アース666です

もつち：で、アメリカちゃん、なんで俺たちが呼ばれたの？

原：実はこの世界にいる成田優介が全宇宙を危機に陥れようとしてるんです

インコさん：俺が？やっぱ

もつち：こっわ

3人：きつも、腹立つ

もつち：なんですかこれ！全員でやつたら止める人いないんですよ！

原：宇宙の危機を止めるにはもう一人の成田さんの力が必要なんです

もつち：どうします？

インコさん：やるしかねえか

原：早速行きましょう！

ふ人、ハケる。場面転換。再び登場。

インコさん：ここか。高級そうなクラブだな

原：隠れて！今成田優介が来ます

・ちひろ、登場(バイアスウーマン)

インコさん：え？あれ？

もつち：女の人じゃないですか

原：この世界ではそうなんです

ちひろ：(ストロングゼロを飲んで)あーやつぱり一本30万のシャンパンはうまいなー

もつち：ストロングゼロ！マルチバースだとあれが高級なの？

ちひろ：(ツデに)おいおかわりがねーぞ、次もつてこい

・ボーイ姿の石川が登場

石川：すみません、シャンパン在庫なくなつてしまつて

ちひろ：なにー！おー、そんなんでプロと呼べるのかボーイさんよー

石川：申し訳ありません

ちひろ：申し訳ないじゃなくて詫びをさーエーコラ(言いながら石川の頭をつかんで香川照之のワンシーン)
原：ちなみに、ボーイの彼はこの世界の香川照之です

もっち：マジか！

インコさん：なんかこれはスつとするな

もっち：確かに

ちひろ：誰かいるのか！

・見つかる3人。石川、逃げる

原：成田優介、あなたを止めに来た！

ちひろ：フン、アメリカちゃんか。お前に何ができる。俺は見ての通りスーパーパワーを得た。これでアレを手に入れられる。

原：そうはさせない！もう一人のあなたがここにいます！

ちひろ：何？(もっちとインコさんを見て)こんなやつらどつちかが俺だつて？ゆたぼんとガーシーそつくりじゃないか

もっち：こちの世界じゃそうなの？きちー

インコさん：俺が成田優介だ！

ちひろ：笑わせるな。お前が成田優介というなら証拠をみせる！

インコさん：俺は。パンが何より好きだ！

もっち：理由よわー

ちひろ：奇遇だな、俺もだ。では一番好きなアンパンマンのキャラはなんだ！

インコさん：おむすびマンだ！

もっち：パンじゃねー！

ちひろ：外れたな。俺は天井マンだ！

もっち：近くね？

ちひろ：お前たちの相手をしているヒマはない

原：待てー！

ちひろ：マルチバースから召還したこいつを倒せるかな？いでよ！

・ドクターストレッチの格好をしたダイラが登場

インコさん：なんだこいつは

もっち：ドクターストレッチだ！

原：宇宙最強の魔術師です！

ダイラ：ここは通さんよ

インコさん：ここはトーストさせてもらおうぜ

もっち：うまくないわ

ダイラ：うるさいやつだ。少し静かにしたまえ

・ダイラ、印を結んで魔法を出す(やり方一考)。インコさんに当たる

インコさん：ギャー！……エ、エト……ワ……ワ……

もっち：どうしたんですか

インコさん：ワワ……

ダイラ：ちいかわになる魔法をかけた！ちいさくもかわいくもない人間がちいかわになるのはキツいだらう！

原：エーッじやあ成田さんがしゃべれなくなっちゃったってコト……？

もっち：そつちもちいかわのキャラみたいになつてる！でもどうする？

原：私もポータルを開いてマルチバースのドクターストレッチを呼びます！

もっち：頼んだ！

・原、ポータルを開いて召還。ドクターストレッチの格好をした石川が登場

石川：インナーマッスル伸ばしていきましよう！

もっち：これドクターストレッチ！

・石川とダイラのバトル。やり方は一考。石川が勝つてダイラがハケる

もつち：やった！でも成田さんがちいかわのままだ
石川：これは声帯の筋肉を伸ばすと治ります（治す）
インコさん：おー声が出る。よかったー！
原：では成田を追いましょう！

・4人、ハケる。再度登場。ちひろも登場。

ちひろ：もう遅いわ。アレは手に入った。宇宙にある無限のエネルギーの象徴、（水を出す）インフイニティワイケレンウオーターが！

4人：なんだってー！
もつち：いやよくわからないけど！

原：インフイニティワイケレンウオーター。これを飲んだ人間はすべての望みが叶うと言われてます。
ちひろ：この水であらゆる願いを叶える神、ガマテラスをよみがえらせるのだ。

・水を飲むちひろ。ガマテラス（美穂。腹話術）が登場。

美穂：ウケケケケ

ちひろ：ガマテラスよ。我が願いを叶えたまえ。カフェの看板娘、まつりと付き合いたい！

もつち：願いそれかよ

美穂：……やなことだ！

ちひろ：なに！断るってなんだこの野郎

美穂：いやだからいやだって言ってるんだバカ野郎

・言い合う

もつち：なにこれ

ちひろ：くそー、ぶん殴ってやる

美穂：オラ！（殴る）

ちひろ：ギャー！

もつち：強い

ちひろ：クソ、かかれー！

・ダイラ登場、だがやられる、石川も一緒になつたり。

美穂：あの娘はオイラの生け贄になるんだ！そーれ！

・ソデからスリッパを持ったまつりが登場

もつち：アース666のまつりちゃん！

美穂：別の宇宙からも呼び出してやる！

・ハケるたびにまつりがスリッパのあるなしで登場

インコさん：まつりちゃん！

ちひろ：まつりちゃん！

もつち：スリッパのあるなしでわかるのか

・たまにきな子が出てくる

もつち：誰ー！？

・美穂ときな子で香川照之のシーン

もつち：やめろやめろ！

美穂：ウケケケケー！

ちひろ：俺はバカだ。とんでもないものを呼び出してしまったー！

美穂：このまま全宇宙を支配してやる！お前たちはここでゲームオーバーだ

インコさん：ゲームオーバー？

・ダーククリムゾンサーガ

もつち：つまんねーよ！

美穂：ウケケケケー！

まつり：助けてー！
もつち：もうダメなのか…
声：あきらめるのはまだ早いわ

・きな子、登場（「死んでる」の霊媒師）

きな子：苦しんでる？

もつち：誰？

原：彼女は宇宙最強の霊能力者、ウメハラ愛子です！ウメハラ先生、何か方法が？

きな子：邪神ガマテラスを封印するには、インフィニティワイケレンウオーターの力を増幅させてその中に挟み込むしかないの

原：それって…

ちひろ：そうか、つまり俺とゆたぼんであいつを挟む！

もつち：成田さんがゆたぼんだったんですね

インコさん：なるほど、これがほんとのパニーニだな！

もつち：サンドウィッチでいいだろ

インコさん：よし、いくか！

ちひろ：おう！

・ちひろとインコさんで美穂を挟む。衝撃のSE

美穂：ウワワー！！

・暗転ー明転。美穂が消えてサンドウィッチが二人の手に

インコさん：終わった…

もつち：邪神がサンドウィッチになった

・きな子も消えている

石川：（おにぎりを持って）ウメハラ先生はおにぎりになりました

もつち：なんでー

原：宇宙に平和が戻りました！

まつり：成田さん…！！

インコさん：ちひろ：まつりちゃん

もつち：どつち？どつち？

・ちひろとまつり、抱き合いハケてゆく

もつち：そつちかー

ダイラ：私たちも帰ろう

・ダイラ、石川帰ってゆく

原：本当にありがとうございます。宇宙を救ってくれたのに何のお礼もなく

インコさん：いいってことよ。（サンドウィッチを見て）新しいメニューもひらめいたしな

もつち：おお。どんなメニューですか

インコさん：このサンドウィッチの素材をいかして、パンに水を染みこませる水サンドだ

もつち：賛同できない！

——暗転